

TULSION MB-110L

TULSION MB-106

神奈川県逗子市桜山 6-10-26
有限会社ジュンズ・コーポレーション
TEL: 046-872-6409

TULSION MB-110L

TULSION MB-106

仕様書

Tulsion MB-110L および MB-106 は、強酸性カチオン交換樹脂 T-46 H 型と強塩基性 I 型アニオン交換樹脂 A-33 OH 型を、ボリューム比 1:2 に混合したものです。

MB-110L と MB-106 は、もともとは別のグレードの樹脂でしたが、現在では仕様が統一されています。どちらにも古くからのユーザー様がいらっしゃるため、型番がふたつ存在します。

Tulsion MB-110L は、純水超純水製造用に開発され、通常再生・再使用は行いません。

	TULSION T-46	TULSION A-33
種類	強酸性カチオン交換樹脂	強塩基性アニオン交換樹脂 I 型
素材	ポリスチレン重合体	ポリスチレン重合体
機能上の分類	スルホン酸	第 4 級アンモニウム
物性	湿潤球状ビーズ	湿潤球状ビーズ
イオン化	H 型	OH 型
スクリーンサイズ U.S.メッシュ	16 to 50	16 to 50
粒径	0.3 to 1.2mm	0.3 to 1.2mm
微細樹脂含有 (50 メッシュ通過率)	0.5%以下	0.5%以下
総交換容量 (イオン化率)	1.8meq/mL (H 型 99%以上)	1.0meq/mL (OH 型 90%以上) (Cl 型 1%以下)
pH 範囲	0 to 14	0 to 14
耐熱性 (単体、Na,Cl 型)	120°C	80°C
溶解性	一般的な溶剤には不溶	一般的な溶剤には不溶
球体強度 (Chatillon test にて)	500g/bead 以上	300g/bead 以上
逆洗沈静密度	およそ 750g/liter	

荷姿 250入り PE / HDPE 袋

水道水における交換能力データ
(MB-110L)

1.テスト条件

1 インチ径のガラスカラムに MB-110L を 300ml 充填。
運転流速 SV=40

2.供給原水水質 (研究所内水道水 インド)

pH=7.4, 電導度=148 μ S/cm,

各溶質 mg as CaCO₃/l

Na=20, Cl=12, SO₄=6, M アルカリ=58, SiO₂=15,

テスト結果

処理水の電導度 (各ブレイクポイント) μ S/cm	シリカのリーク mg/l as CaCO ₃	交換能力 g as CaCO ₃ / L-R
0.1	0.05	21.50
0.2	0.10	25.66
0.5	0.30	28.50
1.0	0.80	30.00
2.0	1.5	32.00
5.0	2.2	34.00
10.0	3.2	37.30

*保証値ではありません

目安 (表の使い方)

1 μ S/cm をブレイクするまでの採水量は、

30g (交換能力) /111mg (原水各溶質の合計) =およそ 270l

(樹脂量 1l で、およそ 270l の水道水を処理できる)

DM 水 (2B3T 処理) における交換能力データ
(MB-110L)

1. テスト条件

1 インチ径のガラスカラムに MB-110L を 300ml 充填。
運転流速 SV-40

2. 供給原水水質

pH=7.4, 電導度=4.2 μ S/cm,
各溶質 mg as CaCO₃/l
Na=0.2, Cl=1, M アルカリ=1.5, SiO₂=0.5,

3. 高純度純水から電導度 0.06 μ S/cm (16.6M Ω /cm) に下がるまでの交換能力

テスト結果

処理水の電導度 (ブレイクポイント) μ S/cm	シリカのリーク mg/l as CaCO ₃	交換容量 g as CaCO ₃ /L-R
0.06	0.007	16.60

*保証値ではありません

目安

16.6g (交換能力) /3.2mg (およその全イオン負荷) =およそ 5187l
(樹脂量 1l で、およそ 5187l の DM 水を処理できる)

注：水道水、DM 水とも、上記分析項目にはないイオン負荷が実際には存在します。
また、テスト条件と実際の運転条件は異なります。
目安の採水量は、割り引いてご検討下さい。